

令和 5 年度 横浜市戸塚スポーツセンター 事業報告書

様式 2	事業報告書
様式 3	利用状況表（コマ）
様式 4	利用状況表（人数）
様式 5	種目別利用者数
様式 6	利用状況表（総括）
様式 7	託児事業実績報告
様式 8	教室別参加者数
様式 14～18	収支決算書

令和5年度 横浜市戸塚スポーツセンター事業計画書

1 基本方針

(1) 管理運営の基本方針

戸塚区運営方針の基本目標である「こころ豊かに つながる笑顔 元気なとつか」を実現するために、次のとおり戸塚スポーツセンター管理運営の基本方針を策定しました。

基本方針① スポーツ・健康づくり活動のシンボルとしての機能を充実させ、魅力ある施設を創造します。

基本方針② 誰も取り残さない！あらゆる区民がスポーツを“親しめる”環境を戸塚全域に広げます！

基本方針③ 安全・安心・快適な施設運営を実現し、公共施設運営者として災害時などいつ何時もプロフェッショナルに対応します！

(2) 令和5年度戸塚スポーツセンター数値目標

- 延利用者数 276,000 人
- 利用料金収入 32,865,000 円
- 教室参加料収入 48,694,000 円
- 健康増進プログラムの実施 年間 2,500 回以上

(3) 令和5年度の重点項目

戸塚スポーツセンターの基本方針に沿って、令和5年度は次の業務に重点的に取り組みます。

ア with/after コロナを見据えた事業実施

イ ヘルスポモーションの拡充

ウ インクルーシブスポーツ・パラスポーツの機会創出

令和5年度 横浜市戸塚スポーツセンター事業報告書

1 基本方針

(1) 管理運営の基本方針

戸塚区運営方針の基本目標である「こころ豊かに つながる笑顔 元気なとつか」を実現するために、戸塚スポーツセンター管理運営の基本方針を策定し、運営しました。

(2) 令和5年度戸塚スポーツセンター数値目標

- 延利用者数 293,497 人 (達成率 106.3%)
- 利用料金収入 34,832,239 円 (達成率 106.0%)
- 教室参加料収入 45,465,450 円 (達成率 93.4%)
- 健康増進プログラムの実施 2,278 回 (達成率 91.1%)

(3) 令和5年度の重点項目

戸塚スポーツセンターの基本方針に沿って、令和5年度は次の業務に重点的に取り組みました。

ア with/after コロナを見据えた事業実施

- ・ スポーツ施設再開ガイドライン廃止に伴い、施設主催の定期スポーツ教室、ワンデーレッスンの定員数を増やし、より多くの方がプログラムに参加できるようにしました。
- ・ 戸塚区子育て支援拠点とつとの芽主催による、子育て世帯対象の「とつかっこ夏まつり」を開催しました。(8/5 来場者数 約 2,000 人)

イ ヘルスポモーションの拡充

- ・ スポーツセンターを起点として、ウォーキングおよびランニングができるよう、施設のシャワーやロッカーを 110 円で利用できる「ランニングステーション」を実施し、戸塚区民の健康増進に寄与しました。(延べ利用者数 116 人)

ウ インクルーシブスポーツ・パラスポーツの機会創出

- ・ 戸塚区役所と共催で「オリンピック・パラリンピック種目体験会」を実施しました。スケートボード/フェンシング/ボッチャの種目に加えて、トライアスロン競技用具の展示や体力測定コーナーを設置したことで、多世代の戸塚区民に楽しんでいただける内容となりました。(10/15 参加者数 411 人)

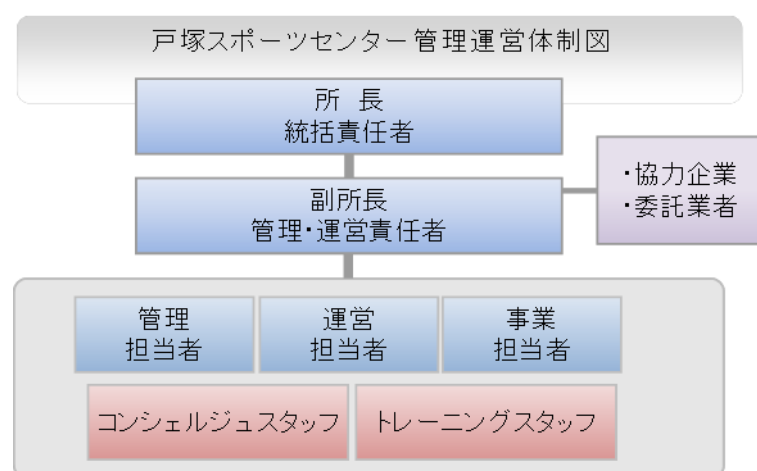
2 運営実施体制・職員配置について

<趣旨>

私たちは協会の総合力を活かして、安全かつ効率的な管理運営体制を構築します。また、専門性を要する設備維持管理業務は、安全・確実に行うために、豊富な実績と高い能力を有する専門業者に作業を委託します。

<具体的取組内容（実施事項）>

(1) 戸塚スポーツセンターの管理運営体制



職務	人数	有する資格等
統括責任者(所長)	1	防火管理者、健康運動指導士、体育施設管理士ほか
運営責任者(副所長)	1	サービス介助士ほか
管理担当	1	
運営担当	1	
事業担当	1	
コンシェルジュスタッフ	1日6名	
トレーニング室スタッフ	1日3名	

(2) 研修計画

下記の研修を実施します。

研修名	対象	日程
心肺蘇生・AED 操作研修	全スタッフ	6月
ノーマライゼーション研修	全スタッフ	12月
人権研修	全スタッフ	12月
個人情報保護研修	全スタッフ	6月
公共サービス従事者研修(条例解釈、コンプライアンス)	全スタッフ	6月
待遇研修	全スタッフ	6月
インストラクター研修	指導職員、スタッフ	隔月
マネジメント研修	主任・副主任	年1回

2 運営実施体制・職員配置について

事業計画書のとおり、公共サービスの提供者として安全で効率的な管理を行うとともに、区民のスポーツ活動の活性化及びスポーツ実施率の向上をめざし、施設内外でのスポーツプログラムを展開できる体制で運営しました。

特に設備維持管理業務については、法定点検・設備機器の修理等を一元的に専門業者が実施し、専門性を活かした質の高い管理をしました。

<具体的取組内容（実施事項）>

(1) 戸塚スポーツセンターの管理運営体制

事業計画書の体制のとおり運営しました。

(2) 研修計画

下記の研修を実施しました。

研修名	実施日	対象
心肺蘇生・AED 操作研修	7月10日	全スタッフ
個人情報保護研修	7月10日	全スタッフ
待遇研修	9月11日	全スタッフ
ノーマライゼーション研修	12月11日	全スタッフ
インストラクター研修	年6回	指導職員、指導スタッフ
フレッシュマンセミナー	6月2日	若手職員
インボイス対応研修	8月29日～9月30日	職員
健康経営研修	11月29日	職員
公共サービス従事者研修(条例等解釈、コンプライアンス)	3月5日	職員
人権研修	1月20日～3月31日	職員
次期管理職養成研修	2月26日	副所長
労務基礎知識	3月15日	副所長
『体験型』チームビルディング	6月23日	所長
施設管理者出前研修	6月30日	所長
ファシリテーション入門研修	8月23日	所長
マネジメント研修	12月7日	所長
体系的に学ぶ OJT の進め方研修	1月12日	所長

3 施設の平等・公平な利用の確保について

<趣旨>

施設の平等・公平な利用の確保に向けた取組、誰にでもやさしいサービスの提供

<具体的取組内容（実施事項）>

(1) 公共・公平性に基づいた利用の確保

- ア 公共サービス従事者研修の実施
- イ 人権啓発推進者の配置、人権研修の実施
- ウ サービス介助士(副所長)によるノーマライゼーション研修
- エ 横浜市の子育て家庭応援事業『ハマハグ』スポットとして協力
- オ 受付に「筆談具」「老眼鏡」「コミュニケーションボード」を用意

(2) 多言語化に関する取組

- ア 新しいホームページにて多言語化対応の機能を追加します。
- イ 外国人のお客様とのコミュニケーションには、ポータブルの翻訳アプリを使用します。
- ウ 外国語ができるスタッフが、館内サインや利用案内パンフレット等にわかりにくさがないか、定期的にチェックします。

(3) 障がい児・者が安全にいきいきと活動できる戸塚区へ

- ア 初級障がい者スポーツ指導員を配置し、「スポーツリハビリ教室」を開催します。
- イ ご利用の動線、設置物、駐車場などを事前にご確認いただくために、ホームページに「障がいのある方へ」ページを設けます。
- ウ 戸塚区主催「高次脳機能障害者支援連絡会」へ出席し、スポーツ活動へのニーズ把握など共通理解を深め、中途障がい者や高次脳機能障害者の自主サークル活動への協力、ニュースポーツ用具の貸し出しや地域交流会などへの支援を行います。
- エ インクルーシブ事業として、発達障がい児・者への社会人スポーツ余暇活動への支援をします。

3 施設の平等・公平な利用の確保について

施設の平等・公平な利用の確保に向けた取組、誰にでもやさしいサービスの提供

<具体的取組内容（実施事項）>

(1) 公共・公平性に基づいた利用の確保

- ア 3月5日に全スタッフ対象の研修を実施しました。
- イ 第4四半期に職員対象の研修を実施しました。
- ウ 12月11日に全スタッフ対象の研修を実施しました。
- エ 横浜市の子育て家庭応援事業『ハマハグ』スポットとして協力しました。
- オ 受付に「筆談具」「老眼鏡」「コミュニケーションボード」を用意しました。

(2) 多言語化に関する取組

- ア 多言語化対応の機能を追加しました。
- イ iPadを使用し、Google翻訳アプリを使用しました。
- ウ Googleカメラを利用し、翻訳機能を活用しながらチェックを行いました。

(3) 障がい児・者が安全にいきいきと活動できる戸塚区へ

- ア 有資格者を配置し、「中途障害者地域活動センターわかば」にて派遣指導を行いました。
- イ ウェブアクセシビリティ「JISX 8341-3:2016」の等級AAに準拠したホームページで、ご利用導線や駐車場などを事前にご確認いただけるように「障害のある方へ」ページを設けました。
- ウ 戸塚区主催「高次脳機能障害者支援連絡会(7/12)」へ出席しました。現状の把握と課題について、戸塚区福祉保健センターを中心に、各活動団体や横浜ラポールと情報共有を行いました。
- エ 戸塚区さわやかスポーツ普及委員会主催で、「第1回戸塚区ボッチャ交流大会」を開催しました。(3/3 参加者数 120人)

4 施設の効用の最大限発揮について

(1) 戸塚スポーツセンタープロモーション計画

<趣旨>

施設特性と周辺環境を最大限に活用し、お客様に魅力溢れるスポーツプログラムを提供し、スポーツに親しむ機会を増やします。令和5年3月にリニューアルしたホームページ（アクセシビリティ対応）を最大限に活用し、プロモーションを展開します。

<具体的取組内容（実施事項）>

ア 広報計画

教室事業の募集開始時期を踏まえながら、紙媒体や各種ウェブサイトへの積極的な事業PRなど計画的な広報活動を展開します。

体育室の空き情報や駐車場の混雑予測は、館内掲示やホームページ、SNSを活用し、手軽に確認できるようにします。

イ 利用促進策

- ・ 濱ともカードによる高齢者の利用促進
横浜市健康福祉局「優待施設利用促進事業」に協力し、65歳以上の方を対象に毎月5日・15日に、カード提示でトレーニング室の利用料金300円を100円割引きます。
- ・ ロビーの有効活用
区内・市内のスポーツ情報コーナーを設置し、パンフレットなどを配架し、情報を発信します。
- ・ 子育て世代が参加しやすい親子向け教室やイベントを実施します。
- ・ 調整池の有効活用当館主催イベントでの利用のほか、令和5年度は教室事業で活用していきます。
- ・ 大型荷物やシューズなどを保管できる月極ロッカーサービスを実施します。

4 施設の効用の最大限発揮について

(1) 広報・利用促進計画

施設特性と周辺環境を最大限に活用し、お客様に魅力溢れるスポーツプログラムを提供し、スポーツに親しむ機会を増やしました。

<具体的取組内容（実施事項）>

ア 広報計画

- ・ 昨年度にリニューアルしたホームページを活用し、教室事業の募集PRや体育室の空き状況、トレーニング室混雑状況などを掲載し、お客様が手軽に情報を確認できるようにしました。
- ・ 子育て世代を対象とした親子体操教室や小学生向けスポーツ教室のPRとして、専用チラシを作成し、戸塚駅半径1キロ圏内にポスティングを実施しました。(配布部数15,719部)

イ 利用促進策

- ・ 横浜市健康福祉局「優待施設利用促進事業」に協力し、65歳以上の方は『濱ともカード』の提示で毎月5日・15日、トレーニング室の利用料金を100円割引としました(延べ利用者数303人)
- ・ 区内・市内のスポーツ情報コーナーを設置し、ちらしやパンフレットの配架を行いました。
- ・ 3ヵ月1クールの定期教室で、親子参加できる(生後6ヵ月～4歳児対象)体操教室を実施しました。
- ・ 調整池で「青空ヨガ」を開催しました。また、働き世代が参加しやすいよう日曜日開催にしました。(計9回 参加者83人)
- ・ 月極ロッカーサービスを実施しました。

4 施設の効用の最大限発揮について

(2) スポーツ教室計画

<趣旨>

私たちは戸塚区民のスポーツ実施率を高めるために、公益スポーツ団体の強みである多
種目・多世代への豊富なプログラムによって教室事業を構成します。

また、戸塚区は生産年齢人口や高齢者人口も多いことから、戸塚区のスポーツセンターと
して、夜のヨガ教室など対象年齢のニーズに合わせた働き世代・子育て世代や高齢者に向け
た事業を展開します。

<具体的取組内容（実施事項）>

■教室事業一覧（定期教室・当日受付教室・イベント）

No.	教室名	種別	対象	曜日	時間区 分	室場	期数	回数	募集人 数
1	赤ちゃんとすくすくにごり体操	事前	6か月～1歳児と保護者	木	B	3体	4	40	30
2	1・2歳児親子体操 いちご	事前	1～2歳児と保護者	金	A	2体	4	40	30
3	1・2歳児親子体操 さくらんぼ	事前	1～2歳児と保護者	金	A	2体	4	40	30
4	2・3歳児親子体操 花	事前	2～3歳児と保護者	火	A	2体	4	40	30
5	2・3歳児親子体操 海	事前	2～3歳児と保護者	火	A	2体	4	40	30
6	運動遊び 年少	事前	年少児	火	D	2体	4	40	25
7	運動遊び 年中	事前	年中児	火	D	2体	4	40	30
8	運動遊び 年長	事前	年長児	火	E	2体	4	40	30
9	コーディネーショントレーニング	事前	小学1～6年生	火	E	2体	4	40	40
10	ジュニアヒップホップA（入門・基礎）	事前	小学1～6年生	火	E	3体	4	40	30
11	ジュニアヒップホップB（応用）	事前	小学3～中学3年生	火	E	3体	4	40	30
12	J-popA（小学1～3年）	事前	小学1～3年生	土	A	3体	4	40	30
13	J-popB（小学3～6年）	事前	小学3～6年生	土	A	3体	4	40	30
14	横浜ジュニオール・フットサル教室(RED)	事前	小学1,2年生	火	D	1半	4	40	25
15	横浜ジュニオール・フットサル教室(BLACK)	事前	小学3,4年生	火	D	1半	4	40	25
16	エクセレンスミニバスケット教室（仮称）	事前	小学1～6年生	金	E	1半	4	40	25
17	朝のバドミントン	事前	16歳以上	木	A	1体	4	40	33
18	夜のバドミントン	事前	16歳以上	金	F	1体	4	40	66
19	朝の卓球	事前	16歳以上	金	A	1体	4	40	84
20	昼の卓球	事前	16歳以上	金	B	1体	4	40	84
21	夜の卓球	事前	16歳以上	木	F	1半	4	40	42
22	水曜太極拳	事前	16歳以上	水	D	1体	4	40	100
23	土曜太極拳	事前	16歳以上	土	C	2体	4	40	75
24	初めてのピラティス①	事前	16歳以上	月	C	3体	4	36	35
25	初めてのピラティス②	事前	16歳以上	月	C	3体	4	36	35
26	木曜夜のやさしいピラティス	事前	16歳以上	木	F	研修室	4	40	15
27	火曜ヨガ①	事前	16歳以上	火	B	3体	4	40	35
28	火曜ヨガ②	事前	16歳以上	火	B	3体	4	40	35
29	水曜ヨガ①	事前	16歳以上	水	A	1体	4	40	80
30	水曜ヨガ②	事前	16歳以上	水	A	3体	4	40	35
31	木曜昼骨盤調整ヨガ	事前	16歳以上	木	B	研修室	4	40	15
32	木曜夜のヨガ	事前	16歳以上	木	B	研修室	4	40	15
33	木曜夜のヨガ	事前	16歳以上	木	F	研修室	4	40	15
34	初めてのヨガをやってみよう(金)	事前	16歳以上	金	B	研修室	4	40	15
35	土曜モーニングヨガ	事前	16歳以上	土	A	研修室	4	40	15
36	土曜基礎ヨガ	事前	16歳以上	土	A	研修室	4	40	15
37	朝のジャズダンス	事前	16歳以上	水	A	2体	4	40	40
38	夜のジャズダンス	事前	16歳以上	水	F	3体	4	40	30
39	昼のフラダンス①	事前	16歳以上女性	水	B	3体	4	40	35
40	昼のフラダンス②	事前	16歳以上女性	水	C	3体	4	40	35
41	夜のフラダンス	事前	16歳以上女性	火	F	3体	4	40	35
42	kupunaフラダンス	事前	55歳以上女性	木	C	3体	4	40	35
43	歩いて楽しい健康体操	事前	60歳以上	火	B	2体	4	44	40
44	リズムエンジョイさわやか体操	事前	60歳以上	火	C	2体	4	44	80
45	椅子エンジョイさわやか体操	事前	60歳以上	火	C	2体	4	44	40
46	のびのび体操	事前	65歳以上	水	A	3体	4	44	30
47	水曜朝の体操	事前	65歳以上	水	A	1体	4	44	100
48	水曜ヨガ①教室	事前	16歳以上	水	A	1体	4	42	50
49	女性健康体操	事前	30歳以上女性	金	C	1体	4	44	90
50	椅子に座ったヨガ教室(仮称)	当日	16歳以上	金	B	2体	4	42	40
51	はじめて健康体操教室（仮称）	事前	60歳以上	金	C	2体	4	44	40
52	ラテンエアロ	当日	16歳以上	金	C	1体	4	44	40
53	金曜夜の体操	事前	60歳以上	金	C	2体	4	44	80
54	背骨コンディショニング	事前	16歳以上	木	C	3体	4	44	20
55	ひざ痛・腰痛解消！すっきり体操①	事前	16歳以上	火	A	研修室	4	43	10
56	ひざ痛・腰痛解消！すっきり体操②	事前	16歳以上	火	B	研修室	4	43	10
57	文化教室	事前	16歳以上	金	C	研修室	4	33	15

4 施設の効用の最大限発揮について

(2) スポーツ教室計画

横浜市スポーツ協会の強みである多種目・多世代へのプログラムを展開しました。

<具体的取組内容（実施事項）>

別紙様式8『教室別参加者数』のとおりです。

前年度に対し、教室参加者数は12.0%、教室参加料収入は15.9%上回りました。要因として
コロナが5類に移行したことに加え、高付加価値の測定教室を新規導入したことや派遣指
導等で教室事業の周知を行ったことが挙げられます。

4 施設の効用の最大限発揮について

(3) 利用者に対する支援策

<趣旨>

お客様の利用目的を的確に汲み取り、適切な対応を素早く行うとともに、楽しく、安全に利用していただけるよう、次の支援策に取り組みます。

<具体的取組内容（実施事項）>

ア 団体・サークル活動への支援

講師紹介、サークル設立に向けたアドバイスなどを行います。また、地元団体がスポーツ活動を開催しやすいよう支援を行います。

イ トレーニング支援

- ・ 初回ご利用時の支援

インストラクターが健康状態やトレーニングの目的などを聞き、利用方法などを丁寧に説明します。また、希望されるお客様に対し、トレーニングメニューを作成します。

- ・ マルチスタンプクーポン

利便性の向上、利用促進のためにスマートフォンで利用できるデジタル回数券を販売します。

ウ Wi-Fi スポットの設置

館内に設置した Wi-Fi は、競技団体向けに大会ウェブ速報の活用を提案するなど、スポーツ会場として利便性の良い施設づくりを進めます。

エ お支払の利便性向上

Suica・PASMO 等の電子マネーによる支払いのほか、インターネットによる教室参加申込では、クレジットによる支払いを可能とします。また、複数施設のご利用には、当協会が管理するスポーツセンターの利用料金が一括精算できるようにします

4 施設の効用の最大限発揮について

(3) 利用者に対する支援策

お客様の利用目的を的確に汲み取り、適切な対応を素早く行うとともに、楽しく、安全に利用していただけるよう、次の支援策に取り組みました。

<具体的取組内容（実施事項）>

ア 団体・サークル活動への支援

- ・ 1 階ロビーに一般サークル掲示板、2 階ロビーには戸塚区スポーツ協会加盟団体専用のイベント掲示板を設置し、各団体の活動を支援しました。

イ トレーニング支援

- ・ 初回ご利用時の支援として、お客様に健康状態などを聞き、利用方法を丁寧に説明しました。また、運動量に合わせたメニュー表を作成し、希望される方へ配布しました。
- ・ スマートフォンで利用できるデジタル回数券（マルチスタンプクーポン）を販売しました。（販売数 1622 件）

ウ Wi-Fi スポットの設置

- ・ 館内に Wi-Fi を設置しました。

エ お支払の利便性向上

- ・ Suica・PASMO 等の電子マネーによる支払いのほか、インターネットによる教室参加申込では、クレジットによる支払いを可能としました。
- ・ 複数施設の一括精算については、新予約システムの仕様上、他施設の支払いが不可となったため、中止としました。

4 施設の効用の最大限発揮について

(4) 自主事業計画

<趣旨>

下記の具体的取組により収入増を図り、設備投資や修繕の財源とします。

<具体的取組内容（実施事項）>

ア 基本時間外・年末年始の拡大営業

金曜日・土曜日は 23 時までの深夜営業、スポーツ施設条例施行規則で定められている 12 月 28 日から翌年 1 月 4 日までの 8 日間の休館日を、12 月 30 日から翌年 1 月 3 日までの 5 日間とし、3 日間営業日を拡大します。

※基本時間外営業の実施については、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮します

イ 飲食・物販・レンタル事業

お客様ニーズをとらえた飲料自動販売機を設置します。自動販売機は電子マネー決済端末併設、災害用ベンダー機等を備えた機器を導入します。また、多様な種目で利用されるお客様を想定し、スポーツ用品の物販やラケット・シューズなどをレンタルします。スポーツ用品の物販では市内小売業者の GALLERY・2 協力による物販コーナーを設置します。

ウ ウォーキング・ランニング事業

ウォーキング・ランニングステーションとして、スポーツセンターを基点としたオリジナルマップを配布するほか、ロッカーの貸し出し等を行います。また、ランニング事業として、横浜マラソンチャレンジ枠イベントを開催します。

エ 「スポーツ・レクリエーション・フェスティバル」開催

10 月のスポーツの日を中心に全市的に行われる「スポーツ・レクリエーション・フェスティバル」を区民・利用者還元イベントとして開催します。

4 施設の効用の最大限発揮について

(4) 自主事業計画

下記の具体的取組により収入増を図る予定でしたが、自主事業(教室など)の財源確保が難しく、また、コロナ禍もあり、計画どおり進まない部分もありました。

<具体的取組内容（実施事項）>

ア 基本時間外・年末年始の拡大営業

- ・ 事業計画書の通り、拡大営業を行いました。

イ 飲食・物販・レンタル事業

- ・ 事業計画書の通り、設置しました。

ウ ウォーキング・ランニング事業

- ・ ランニングステーションを実施しました（延べ利用者数 116 人）。
- ・ 戸塚区福祉保健課と協力し、スロージョギングイベントを開催しました（11 月 19 日）。
- ・ 横浜マラソンチャレンジ枠イベントとして、港南スポーツセンターと合同開催で、ランニングクリニックを企画しましたが、応募者が少なく開催を見送りました。

エ 「スポーツ・レクリエーション・フェスティバル」開催

- ・ 戸塚区役所と共催で「オリンピック・パラリンピック種目体験会」を実施しました。スケートボード/フェンシング/ボッチャの種目に加えて、トライアスロン競技用具の展示や体力測定コーナーを設置したことで、多世代の戸塚区民に楽しんでいただける内容となりました（10/15 参加者数 411 人）。

4 施設の効用の最大限発揮について

(4) 自主事業計画

オ ヘルスプロモーション事業

当協会は、戸塚スポーツセンターにおける健康増進施設及び指定運動療法施設の運営者として認定されています。令和5年度は次の事業に取り組みます。

- ・ 戸塚区内の地域団体・施設への健康づくり派遣事業
- ・ 運動療法の一環として、横浜市の心臓リハビリテーション推進事業に協力します。
- ・ 膝痛腰痛予防などの運動指導教室を開催します。

4 施設の効用の最大限発揮について

(4) 自主事業計画

オ ヘルスプロモーション事業

- ・ 戸塚区内の地域団体・施設への健康づくり派遣事業

実施日	場所・団体	対象	人数
4/4	親子サークル交流会 戸塚区子育て支援拠点とつとの芽	親子サークル参加者	40人
4/8	とつかパパ楽の会 上倉田地域ケアプラザ	講座参加者	31人
4/18 ～1/30(計7回)	NPO 法人中途障害者地域活動センター とつかわかば	中途障がい者	24人
8/21	「しながら体操」普及講習会 舞岡地区保健活動推進員	保健活動推進員	17人
10/28	サロンはなだて「しながら体操」 下倉田地区社会福祉協議会	サロン参加者	16人
11/6	ヘルスメイト養成講座「健康づくりと身体活動」 戸塚区福祉保健課	講座参加者	15人
11/16	医師会多職種連携心疾患研修会 戸塚区医師会	研修会参加者	115人
11/28	とつかレッジ とつか区民活動センター	講座参加者	31人
11/29	男の自由時間パートI 仲間づくり講座 「正しいウォーキング術」 東戸塚地域ケアプラザ	講座参加者	10人
2/25	「しながら体操」普及講習会 下倉田地区保健活動推進員会	保健活動推進員	27人
3/9	心臓リハビリテーション たすけあい戸塚	研修会参加者	45人
3/25	親子サークル交流会 戸塚区子育て支援拠点とつとの芽	親子サークル参加者	56人

- ・ 運動療法の一環として、横浜市の心臓リハビリテーション推進事業に協力しました。戸塚区医師会の依頼で、多職種連携心疾患研修会に講師として参加しました。運動療法施設としてスポーツセンターの利用方法などを紹介しました(11/16 参加者 115人)。
- ・ 膝痛腰痛予防などの運動指導教室を開催します。
「膝痛・腰痛解消! スッキリ体操」を開催しました(計43回 参加者596人)。

5 管理運営経費について

(1) 趣旨

別紙、収支予算書に基づき、適正に執行していきます。

横浜市スポーツ協会では、戸塚スポーツセンターの光熱水費の節約対策を検討してまいりますが、今後、光熱水費等の値上げがある場合には、改めまして協議をお願いいたします。

(2) 具体的取組内容（実施事項）

『様式 9～13 収支予算書』記載のとおり

5 管理運営経費について

(1) 本年度は、当協会施設のスケールメリットを活かした消耗品の一括購入・入札等でのコスト削減を図りました。

(2) 具体的取組内容（実施事項）

『様式 14～18 収支決算書』記載のとおり

6 施設管理について

(1) 施設の点検計画

<趣旨>

職員による日常点検及び設備協力会社による定期点検により、安全な施設管理を行います。

<具体的取組内容（実施事項）>

ア 日常点検

日常点検チェックシートに基づいて、点検項目と回数、ルート等を定め、職員が1日4回目視・触診等により行い、異常・不具合箇所、遺失物の早期発見に努めます。

イ 定期点検

施設の老朽化に伴い、建物・設備維持管理の品質保持のために、協力企業である設備維持管理業者に点検業務を委託します。定期点検の結果、不具合箇所が発見された場合は、戸塚区地域振興課に至急報告します。

6 施設管理について

(1) 施設の点検計画

職員による日常点検及び設備協力会社による定期点検を行いました。

(定期点検実施日：毎月第2月曜日の休館日)

<具体的取組内容（実施事項）>

ア 日常点検

計画書のとおり、スタッフによる1日4回の巡視点検を行い、不具合箇所等の早期発見に努めました。

イ 定期点検

年度当初に全ての点検日程を見える化し、点検結果を事務局本部と共有することで、法定点検等が漏れのないよう実施しました。また、地震や大雨等の発生時は、館内を迅速に点検し、お客様の安全利用を確保しました。

6 施設管理について

(2) 修繕計画

<趣旨>

令和5年度の修繕計画は次のとおりです。基準額(税込660万円)を超える場合でも、コストバランスを考慮のうえ、執行が必要と判断する場合は、当協会負担による修繕を検討します。

<具体的取組内容(実施事項)>

予定する主な修繕	場所	内容
トイレ洋式化工事	1階トイレ	和式から洋式化(ウォシュレット導入)
弓道場照明LED化(射場)	弓道場	LED化
空調工事	第3体育室	機器交換
その他、小破修繕		

6 施設管理について

(2) 修繕計画

定期点検結果をもとに設備協力会社と概ね計画的に修繕を実施しました。緊急性を要する修繕は実施しましたが、計画していたトイレ洋式化については、工事期間が3日に及び、その間5ブースある全ての個室が使用できなくなることで、作業にあたり相当な作業音が生じることが見込まれるため、次年度以降の実施に向け検討していきます。

<具体的取組内容(実施事項)>※実施月順

主な修繕	内容	金額(税込)
防犯カメラ更新	既存防犯カメラの更新	1,320,000円
防犯カメラ増設	更衣室、入口外、受付前のカメラ増設	660,000円
消防設備不良改修工事	消防設備の改修工事	300,000円
壁面ボード修繕	体育室内壁面ボードの交換	564,300円
体育室床補修	フローリング破損個所の補修	143,000円
ウォシュレット増設	洋式トイレのウォシュレット導入	942,700円
スロープ段差修繕	駐車場内のスロープ段差解消工事	227,700円
その他、小破修繕	ドアクローザー交換、自動水栓交換、体育室シャッター簡易点検口取付、ワイヤレスチューナー交換、排水管修繕、体育室床補修等	1,158,693円
合計		5,316,393円

その他、移動式観覧席・トレーニング室機器・バスケットボールゴール・ミニバスケットボールゴール・冷水器の保守点検及び高木剪定を専門業者に委託し、実施しました。

6 施設管理について

(3) 清掃計画

<趣旨>

清掃は、新型コロナウイルス感染症対策の各種ガイドラインに沿って行うほか、清掃のプロフェッショナルであるキョーエーメックの指導・監修のもと、感染症予防と快適性を保持します。

<具体的取組内容（実施事項）>

■ 日常清掃計画

清掃箇所	頻度
衛生設備(トイレ、更衣室、シャワー室 等)の洗浄	1日3~6回
体育室	適宜(モップ清掃は1日6回)
ロビー、廊下、自動販売機周辺	1日1回以上
窓、鏡	適宜
器具倉庫、機械室	1日1回以上
事務室	適宜
出入り口マット	1日1回以上

■ 定期清掃計画

清掃箇所	内容	回数
床清掃(通常)	材質にあわせた清掃方法で汚れ箇所を重点的に実施する 洗浄(モルタル等): 除塵し、モップがけ 洗浄・ワックス(タイル部等): 除塵、ポリッシャー・ワックスがけ カーペット(カーペット部): シャンピングまたはクリーニング	4回/年
床定期清掃	通常清掃でワックス掛けを行っている部分の汚れ・ワックスをはく離し、ワックスを塗布する	1回/年
ガラス・鏡	洗剤にて汚れを落とし、水切りして拭き取る	4回/年
シャワー室壁面	壁面の汚れの除去、床面や排水溝のゴミの除去を行う。 年2回シャワーヘッドの分解清掃を実施する	12回/年
換気扇・ガラリ	付着したホコリ等を除去し、適切な換気能力を維持する	1回/年
外部側溝清掃	側溝のゴミの除去を行う	1回/年
男女更衣室床清掃	更衣室内の床清掃	8回/年

6 施設管理について

(3) 清掃計画

日常清掃チェックリストに基づく細かな日常清掃を実施しました。またスタッフによる日常清掃や専門業者による定期清掃で、快適なご利用環境を維持しています。

利用者サービス向上につながることから、男性用トイレへのサンタリーボックスの設置をしました。

<具体的取組内容（実施事項）>

■ 日常清掃計画

清掃箇所	頻度
衛生設備(トイレ、更衣室、シャワー室 等)の洗浄	1日3~6回実施しました。
体育室	適宜(モップ清掃は1日6回)
ロビー、廊下、自動販売機周辺	1日1回以上実施しました。
窓、鏡	適宜
器具倉庫、機械室	1日1回以上実施しました。
事務室	適宜
出入り口マット	1日1回以上実施しました。

■ 定期清掃計画

清掃箇所	実施日
床清掃(通常)	R5.4/10、7/10、10/2 R6.1/9
床定期清掃(剥離)	R5.4/10
ガラス・鏡	R5.4/10、7/10、10/2 R6.1/9
シャワー室壁面	R5.4/10、5/8、6/12、7/10、8/14、9/11、10/2、11/13、12/11 R6.1/9、2/13、3/11
換気扇・ガラリ	R6.3/11
外部側溝清掃	R5.4/10
男女更衣室床清掃	R5.4/10、6/12、8/14、9/11、11/13、12/11 R6.2/13、3/11

6 施設管理について

(4) 外構管理計画

<趣旨>

外構の点検は、落ち葉清掃や害虫発生、マンホールや点字ブロックの浮きを1日2回以上実施し、状態を確認します。不具合や危険箇所を発見した場合は、直ちにフェンスなどを設置し安全確保を行い、「触れない」「近寄らない」といった掲示をするなどの対応を行いません。

6 施設管理について

(4) 外構管理計画

事業計画書の通り、外構点検を実施しました。

放置自転車や営業時間外の違法駐輪はチェーンで施錠し、所有者が申し出た際に、施設を利用される方のための駐輪スペースであることをお伝えし、再発防止に努めています。

6 施設管理について

(5) 植栽管理計画

<趣旨>

日常的な植栽点検や建物周囲の落ち葉清掃は、外構点検に併せて行います。樹木の剪定作業等は、高所作業や、専用薬剤の散布など高度な専門的技術を伴う施工が必要となるため、樹木管理を専門とする業者に当該作業を委託します。

<具体的取組内容（実施事項）>

■植栽管理業務

植栽管理	内容	実施月
低木刈込	枝つめ・枝すかしを行う。樹木の基本の形を整え、余分な枝を取り除く	7月
除草	機械、または人力除草	5・7・8月
薬剤散布	けむし・アブラムシ等の樹木への寄生虫防除	5・7月
施肥	樹木にあった肥料を適期に与える	7月
中・高木剪定	樹木の育成状況により適宜選定を実施	9月

6 施設管理について

(5) 植栽管理計画

植栽管理業務は、スポーツセンターの美観を保つ他、防犯・防災の観点から施設の安全性を高めるために、次の内容を実施しました。

景観美化のため、「NPO法人戸塚障害者地域活動ホームしもごう」にスポーツセンター敷地内の花壇の手入れを委託しました。

<具体的取組内容（実施事項）>

■植栽管理業務

項目	実施日
高木剪定	R5.9/28-10/2
低木刈込	R5.6/12-14
除草	R5.6/12-14、8/10,11,14、11/13-16
薬剤散布	R5.6/12-14、8/10,11,14、11/13-16
施肥	R5.12/11
倒木伐採・撤去	なし

6 施設管理について

(6) SDGsの取組

<趣旨>

令和5年度は目標17『パートナーシップで目標を達成しよう』に取り組み、スポーツ事業においても、指定管理事業においても、戸塚区役所・民間事業者（NPO など）・地域住民など様々な方々と手を取り合いゴールの達成に寄与します。

<具体的取組内容（実施事項）>

- 親子フェスタなどイベントの開催
- 区民利用施設、地域住民団体との連携事業（地区運動会開催支援など）

6 施設管理について

(6) SDGsの取組

令和5年度は目標17『パートナーシップで目標を達成しよう』に取り組み、スポーツ事業においても、指定管理事業においても、戸塚区役所・民間事業者（NPO など）・地域住民など様々な方々と手を取り合いゴールの達成に寄与しました。

<具体的取組内容（実施事項）>

- 親子フェスタなどイベントの開催

戸塚区子育て支援拠点「とつとの芽」主催による、子育て世帯対象の「とつかっこ夏まつり」を開催しました。民間事業者によるブース出展、地域住民などによるフリーマーケットなど、様々な方や団体と連携して実施しました（8/5 来場者数 約2,000人）。

- 区民利用施設、地域住民団体との連携事業（地区運動会開催支援など）

上倉田連合まつりを開催しました（11/26 来場者数 約350人）。

上倉田地区連合会で実施されるキャンドルナイトは「地域とひとと、つながろう」というテーマに地域住民と地域施設が連携しながら行うイベントで、戸塚区地域福祉保健計画（とつかハートプラン）事業として開催されています。戸塚スポーツセンターはその趣旨に賛同し、キャンドルナイト会場として来場者の方に楽しんでいただきました。

お客様からのご要望に応え、ご家庭で不要となった本を寄付していただき、館内で閲覧していただくフリーライブラリーコーナーを設置しました。公共施設の閲覧コーナーにふさわしくないと判断したものは、神奈川県が実施している「かながわキンタロウ☆ブックキフ」に寄付しています。他にも、教室で不要となったバドミントンシャトルのリユースコーナーも開設しました。

7 安全管理について

(1) 日常安全管理

<趣旨>

日常点検計画に基づき、施設巡回点検を実施します。また、消防計画に基づき自衛消防訓練として次の訓練を行います。

<具体的取組内容（実施事項）>

訓練計画	対象	内容
消火訓練(12月)	全スタッフ	戸塚消防署協力のもと火災を想定した訓練
参集訓練(9月)	常勤職員	当協会事務局本部と連携した職員参集訓練
避難誘導訓練(3月)	職員・アルバイト・外部講師	震度5強の地震を想定したお客様を含めた訓練

7 安全管理について

(1) 日常安全管理

避難誘導訓練をスタッフと職員のみで実施しました。

<具体的取組内容>

訓練	実施日	受講者
参集訓練・安否確認	9月1日	職員
帰宅困難者受入訓練	9月11日	職員・スタッフ
避難誘導訓練	3月11日	職員・スタッフ

7 安全管理について

(2) 緊急・救急体制及び通常時の体制

■緊急時の連絡体制

ア 急病人及び負傷者への対応
 急病人や負傷者が発生した場合は、即時に現場に急行し初期対応します。重篤と判断した場合はレスキューを用いて他の職員に救急車の要請を指示するとともに、必要に応じてAEDを持って来る旨を指示します。救急隊の到着まで、一次救命措置を行います。

イ 軽症者への対応
 軽症者は、救護室等で応急処置を行った後、近隣病院などを紹介します。

ウ 有資格者の配置と訓練
 常勤職員は、横浜市消防長認定の応急手当普及員の資格取得者を配置し、戸塚スポーツセンターに従事する全スタッフを対象に心肺蘇生法・AED操作研修を実施します。

7 安全管理について

(2) 緊急・救急体制及び通常時の体制

■緊急時の連絡体制
 事業計画書の通り、運営しました。

ア 急病人及び負傷者への対応
 ・ 救急対応した急病人・負傷者は、6人でした。即時に現場に急行し初期対応した上、救急隊員に引き継ぎました。

イ 軽症者への対応
 ・ 応急処置後、必要に応じて近隣病院などを紹介しました。

ウ 有資格者の配置と訓練

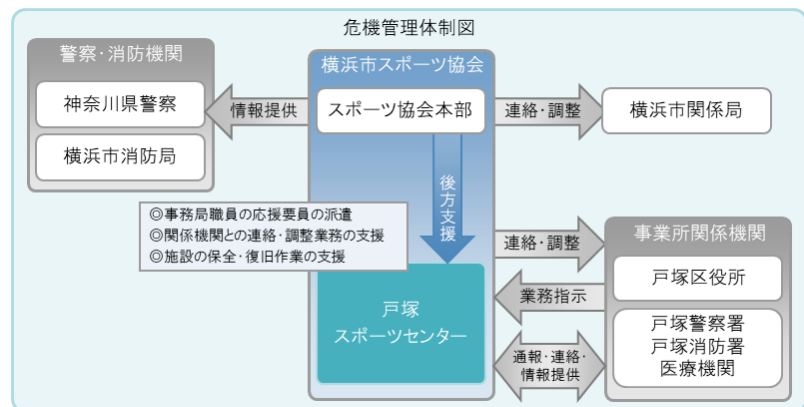
項目	対象	状況
応急手当普及員	常勤職員	5名取得
心肺蘇生法・AED操作研修	全スタッフ	7/10

7 安全管理について

(3) 危機管理体制

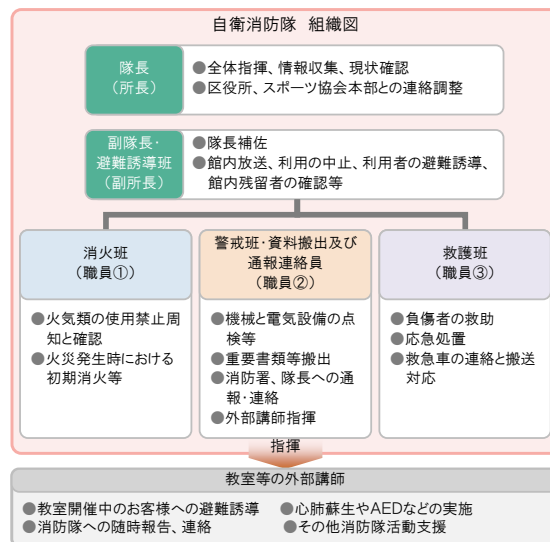
緊急時に迅速な対応を行うため、施設での緊急連絡体制とともに当協会全体の危機管理組織体制を確立し行動します。

■危機管理体制



「指定管理者災害対応マニュアル」及び「災害時における施設利用の協力に関する協定」に基づき行動します。

また、災害時の万全な対応を可能とするために、戸塚スポーツセンターの消防計画にもとづき、自衛消防隊を組織します。災害発生時は、自衛消防隊の各役割のもと、お客様の安全確保を第一に避難誘導や応急救護等の行動を迅速かつ的確に行います。



7 安全管理について

(3) 危機管理体制

■危機管理体制

- ・ 事業計画書の通り運営しました。
- ・ 戸塚区役所との『災害時等における施設利用の協力に関する協定』に基づき、戸塚スポーツセンター災害対応マニュアルを策定しました。
- ・ 災害対応マニュアルのほか、事業継続計画書（BCP）を作成し、災害時に備えました。

7 安全管理について

(4) 休館日・夜間（閉館後）警備体制

休館日・夜間の施設内外の警備は、外部からの建物内侵入を阻止するために、神奈川県公安委員会から認定を受けた警備業者による機械警備及び巡回警備を実施します。常時セットする機械警備での警戒に加え、夜間に1回の巡回を実施し、直接現場確認をするようにします。巡回警備時には施錠の確認のほか、人の潜伏や火種がないかを特に注意します。

7 安全管理について

(4) 休館日・夜間（閉館後）警備体制

- ・ 休館日・夜間の施設内外の警備を、神奈川県公安委員会から認定を受けた警備業者による機械警備を実施しました。
- ・ 閉館時に施設スタッフによる巡回点検を実施しました。

7 安全管理について

(5) 補償体制

建築物などの設備構造上の欠陥あるいは管理上の不備等に起因して、お客様に身体的傷害や財物損壊を与えた場合に備え、施設賠償責任保険に加入します。

■加入する施設賠償責任保険

保険種類	保険内容	補償限度額
施設賠償責任保険	施設側の瑕疵により、お客様に対する身体及び物品等に被害が発生した場合の賠償保険	対人:1人につき1億円、1事故につき1億円 期間中1億円 対物:1事故につき1億円、期間中1億円

7 安全管理について

(5) 補償体制

- 補償体制については、事業計画書の要件を満たす施設賠償責任保険に加入しました。

7 安全管理について

(6) 新型コロナウイルス感染症対策

お客様にマスクの着用、体調不良時の利用自粛、手指の消毒をお願いするとともに、施設巡回点検に合わせ、体育室、更衣室、トイレ等の清掃、消毒作業を実施します。

7 安全管理について

(6) 新型コロナウイルス感染症対策

- ・ スポーツ施設再開ガイドラインの改訂に合わせて、マスクの着用については個人の判断にする等、状況に合わせた対応を行いました。また、施設巡回点検に合わせ、体育室、更衣室、トイレ等の清掃、消毒作業を実施しました。

5月8日に横浜市の感染症対策ガイドライン廃止に伴い、利用者への依頼は廃止し、希望される方には手指消毒や機器の消毒を行えるように消毒液等を提供しました。

8 地域・他の区民利用施設等との協力について

(1) 地域支援の取組

ア 子どもの体力向上・子どもを地域で支える取組

- ・子育て世代の家族でのご利用を促進するために、親子で参加ができるイベント事業の開催などサービスの拡充を図ります。
- ・戸塚区地域子育て支援拠点「とつとの芽」が主催である「戸塚おやこフェスタ（仮称）」に参画します。

イ 地域の健康づくりの支援

- ・戸塚区の福祉保健センターや自治会、町内会、各地区の保健活動推進員と連携し、コミュニケーションイベントとして、多世代が参加できるウォーキング事業を開催します。

(2) 地域連携の取組

上倉田地区連合会、戸塚区スポーツ協会、スポーツ推進委員、青少年指導員、子ども会、老人クラブ連合会、さわやかスポーツ普及委員会と連携し、区民へより良いスポーツ活動を提供していきます。また、戸塚区内の総合型スポーツクラブと定期的に情報共有を図り、クラブの発展をサポートします。

8 地域・他の区民利用施設等との協力について

(1) 地域支援の取組

ア 子どもの体力向上・子どもを地域で支える取組

- ・市内のプロサッカーチーム、横浜 F・マリノスと連携し、親子フットサル教室を開催しました(6/17 24組、12/17 15組)。
- ・「とつとの芽」が主催する「とつかっこ夏まつり」にさわやかスポーツ普及委員会と協力し、親子で楽しめる軽スポーツ体験コーナーを実施しました。さらにステージプログラムでは、職員がスポセンマンとして出演して観客参加型のプログラムを行ったほか、子育て世代・祖父母世代を対象とした姿勢測定、祖父母世代を対象とした「ひばりエクササイズ」のPRブース等、多世代に向けた事業を展開しました(8/5、2,000名)。
- ・上倉田・吉田矢部地区子育て連絡会に参画し、地域の課題や今後の取組について協議しました。

イ 地域の健康づくりの支援

- ・区内5ヶアプラザ共催「とつかパパ楽の会」の「柏尾川ウォーキング」及び東戸塚地域ケアプラザ主催「男の自由時間」の「正しい歩き方を学べるウォーキング術」で講師を担当しました。
- ・戸塚区医師会と連携し、医療従事者や介護従事者を対象とした研修に横浜市が取り組む「心臓リハビリテーション」について講義しました(11/16、115名)。

(2) 地域連携の取組

- ・上倉田地区連合会の定例会に毎月参加し、地域の課題を共有するとともに戸塚スポーツセンターの事業や取組みについて情報発信しました。また、「上倉田連合まつり」には企画から参画し準備を進めました。
当日は準備体操やキャンドルナイトのワークショップを行い、牛乳パック等を再利用して作ったキャンドルホルダーを作成しました(11/26、350名)。
- ・「戸塚区スポーツ協会」に協賛を行いました。
- ・さわやかスポーツ普及委員と「区民まつり」でさわやかスポーツ体験コーナーを実施しました(11/3、1,300名)。

8 地域・他の区民利用施設等との協力について

(3) 地域貢献の取組

- ・地域に根付いたスポーツセンター管理者として、地元住民の方の雇用、区内小中学校の職業体験・インターンシップの場として協力します。
- ・柏尾川フォーラムに参画し、柏尾川のクリーンアップ活動を連携します。
- ・障がい児・者の社会活動促進のため、福祉団体等から優先的に物品を調達します。また、イベント等への出展を依頼し、相互に機会の創出を図ります。

(4) 区民利用施設との連携

身近な場所でスポーツ・健康づくりが出来るように、区民利用施設と積極的に連携します。令和5年度に引き続き、地域住民の輪を広げる「キャンドルナイト」イベントに参画します。

また、上倉田地区周辺の区民利用施設と協働し、「スタンプラリー」を開催します。

8 地域・他の区民利用施設等との協力について

(3) 地域貢献の取組

- ・職業体験で、岡津中学校(11/21、3名)、秋葉中学校(1/18、2名)、日限山中学校(11/24、2名)、南戸塚中学校(11/30、2名)、戸塚中学校(12/19、2名)から受け入れを行いました。
- ・柏尾川フォーラムに参画し、定例会に毎月参加しました。また、柏尾川の鯉のぼり掲揚や魅力アップキャンペーンイベント等で地域団体・地元企業・大学と協働し、清掃活動、魚とり体験、お楽しみコーナーを行いました(9/30、282名)。
- ・上倉田西町内会に加入し、町内の清掃活動に参加しました。
- ・障がい児・者の社会活動促進のため、「NPO 法人戸塚障害者地域活動ホームしもごう」にスポーツセンター敷地内の花壇の手入れを依頼しました。
- ・東口商店会の定例会に毎月参加し、地元商店会の活性化に向けた課題及び取組を共有しました。商店をスタンプラリー形式で回るイベントのゴール会場として参加しました(年3回、計1,330名)。その他、舞岡町内会と連携した鯉のぼりフェスティバル、コンフォール上倉田自治会と連携した夏市に参加しました。

(4) 区民利用施設等との連携

- ・保健活動推進員と連携し、「しながら体操」の運動指導を実施しました(8/21、10/28、2/25計60名)。
- ・とつか区民活動センターと連携し、「健康講座」を行いました(11/28、31名)。
- ・上倉田地区連合会で実施されるキャンドルナイトは「地域とひとと、つながろう」というテーマに地域住民と地域施設が連携しながら行うイベントで、戸塚区地域福祉保健計画(とつかハートプラン)事業として開催されています。戸塚スポーツセンターはその趣旨に賛同し、キャンドルナイト会場として来場者の方に楽しんでいただきました。
- ・上倉田地区周辺の区民利用施設と協働して行うスタンプラリーは、令和6年5月27日～6月8日で実施予定です。
- ・戸塚区地域施設間連携促進研修会に参加し、他の区民利用施設の取組について情報交換等を行いました。

9 モニタリング計画について

<趣旨>

PDCA マネジメントサイクルに則り、計画から実践、評価、そして改善というプロセスを経て、さらに次の計画に反映させることにより、業務水準の向上に繋がります。

<具体的取組内容（実施事項）>

■セルフモニタリング(自己評価)

項目	内容	時期・頻度
自己評価チェックシート	スポーツセンターコンシェルジュマニュアルに基づくチェックシート	年1回～4回
覆面調査	法人本部による覆面調査	2月/年1回

■第三者からの評価とモニタリング

項目	内容	時期・頻度
地域スポーツ振興懇話会	区のスポーツ振興に関する各主体(団体等)との意見交換会	1回/年
外部モニタリング	指定管理者独自の取組による第三者機関のモニタリング	指定2・3年目
お客様アンケート	各種商品やサービスなどお客様に満足度を調査	2回/年
ご意見箱	施設受付付近に誰でも自由に記載できるアンケート	常時
市コールセンター	市コールセンターに設置されているご意見ダイヤル	常時

9 モニタリング計画について

PDCA マネジメントサイクルに則り、本年度の計画やマニュアルに対し、実践、評価、改善のプロセスについて次のとおり取り組みました。

<具体的取組内容（実施事項）>

■セルフモニタリング(自己評価)

項目	内容	時期・頻度
自己評価チェックシート	スポーツセンターコンシェルジュマニュアルに基づくチェックシート	12月
覆面調査	法人本部による覆面調査	2月

■第三者からの評価とモニタリング

項目	実施期間・時期	時期・件数等
地域スポーツ振興懇話会	区のスポーツ振興に関する各主体(団体等)との意見交換会	2月13日
お客様アンケート	2回実施	89件 ※親子・子ども教室参加者対象
ご意見箱	常時	35件
市コールセンター	常時	0件

<ご意見抜粋>

・トレーニング室のマシンの故障情報をインターネットで分かるようにしてほしいというご意見をいただきました。マシンが故障した場合にホームページに掲載し、利用再開のご案内も合わせて掲載するようにしました。

様式5 種目別利用者数

令和5年4月1日～令和6年3月31日

戸塚スポーツセンター

作成日

2024/04/05

種 目	団体数	団体人数			個人人数			計
		一般	小人	小計	一般	小人	小計	
バドミントン	633	11,946	706	12,652	6,870	1,841	8,711	21,363
卓球	458	18,555	1,043	19,598	5,949	680	6,629	26,227
バレーボール	353	6,131	117	6,248	0	0	0	6,248
バスケットボール	1,040	17,235	7,163	24,398	0	0	0	24,398
体操・エアロビクス	1,260	35,726	6,424	42,150	0	0	0	42,150
武道	628	17,891	9,325	27,216	0	0	0	27,216
ウェイトリフティング	0	0	0	0	0	0	0	0
トレーニング	0	0	0	0	54,325	336	54,661	54,661
弓道	754	13,290	233	13,523	8,622	10	8,632	22,155
ダンス	2,681	41,428	6,589	48,017	0	0	0	48,017
水泳	0	0	0	0	0	0	0	0
インラインスケート	0	0	0	0	0	0	0	0
フットサル	394	4,289	1,982	6,271	0	0	0	6,271
テニス	0	0	0	0	0	0	0	0
ウォーキング	0	0	0	0	0	0	0	0
その他スポーツ	427	11,122	3,669	14,791	0	0	0	14,791
合 計	8,628	177,613	37,251	214,864	75,766	2,867	78,633	293,497

※一般：高校生以上

※小人：中学生以下

様式7

施設名 横浜市戸塚スポーツセンター

託児事業実績報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

令和6年5月24日

No.	事業内容	対象年齢	場所	回数	託児利用料 (1人/時間)	託児利用 人数※1	合計(円) ※2	託児依頼先 ※3	延べ託児 従事者数
1	コロナウイルス感染拡大防 止のため、中止しました。								

※1 開催当日、託児を利用した実人数（出席者）

※2 託児利用料は1期分を一括前納のため、合計金額は「申込者数×単価×回数」

※3 依頼先団体の正式名称を記入

様式8 教室別参加者数

令和5年04月01日～令和6年03月31日

戸塚スポーツセンター

作成日 2024/05/24

教室名	定期/当日	回数	一般	小人	総合計
赤ちゃんとすくにご体操	定期	40	634	634	1,268
親子体操 いちご	定期	40	698	698	1,396
親子体操 さくらんぼ	定期	40	787	787	1,574
親子体操 花	定期	0	0	0	0
親子体操 海	定期	40	919	919	1,838
運動あそび(年中)	定期	40	0	560	560
運動あそび体操(年長)	定期	40	0	601	601
コーディネーショントレーニング	定期	40	0	1,336	1,336
ジュニアヒップホップA(入門・基礎)	定期	39	0	1,238	1,238
ジュニアヒップホップB(応用)	定期	39	0	643	643
J-popA(小学1～3年)	定期	39	0	849	849
J-popB(小学3～6年)	定期	39	0	735	735
朝のバドミントン	定期	40	925	0	925
夜のバドミントン	定期	0	0	0	0
朝の卓球	定期	40	1,469	0	1,469
昼の卓球	定期	40	2,503	0	2,503
夜の卓球	定期	40	1,066	0	1,066
水曜太極拳	定期	40	3,106	0	3,106
土曜太極拳	定期	39	2,101	0	2,101
火曜ヨガ①	定期	40	1,240	0	1,240
火曜ヨガ②	定期	40	1,022	0	1,022
木曜夜のやさしいピラティス	定期	40	429	0	429
土曜モーニングヨガ	定期	40	432	0	432
土曜基礎ヨガ	定期	40	439	0	439
月曜初めてのピラティス①	定期	31	841	0	841
朝のジャズダンス	定期	40	937	0	937
夜のジャズダンス	定期	37	720	0	720
昼のフラダンス①	定期	38	677	0	677
昼のフラダンス②	定期	40	974	0	974
夜のフラダンス	定期	40	874	0	874
クブナフラダンス	定期	38	1,168	0	1,168
女性健康体操	定期	44	2,276	0	2,276
金曜昼の体操	定期	44	2,228	0	2,228
水曜朝の体操①	定期	44	3,714	0	3,714
のびのび体操	定期	44	542	0	542
膝楽体操	定期	0	0	0	0

水曜昼のソフトエアロコンディショニング	当日	46	1,574	0	1,574
火曜昼のエアロボクシング	当日	46	770	0	770
木曜昼のヨガ	定期	39	504	0	504
木曜夜のリラックスヨガ	定期	40	460	0	460
火曜昼の骨盤エクササイズ	当日	46	488	0	488
火曜ズンバ タイム	当日	45	460	0	460
青空ヨガ	当日	9	83	0	83
医事相談	当日	0	0	0	0
歩くって楽しい健康体操	定期	43	1,337	0	1,337
水曜ヨガ①	定期	40	1,897	0	1,897
水曜ヨガ②	定期	40	1,056	0	1,056
木曜昼骨盤ストレッチヨガ	定期	39	471	0	471
リズムに乗ってエンジョイさわやか体操	定期	43	2,986	0	2,986
背骨コンディショニング	定期	44	748	0	748
月曜初めてのピラティス②	定期	31	906	0	906
運動あそび(年少)	定期	40	210	210	420
横浜ジュニオールフットサル RED	定期	40	0	849	849
横浜ジュニオールフットサル BLACK	定期	40	0	688	688
ラテンエアロ	当日	44	441	0	441
椅子を使ったエンジョイさわやか体操	定期	43	736	0	736
ひざ痛・腰痛解消! スッキリ体操	定期	43	596	0	596
にこにこヨガ	当日	44	916	0	916
エクセレンスこどもバスケ	定期	40	0	1,156	1,156
一番やさしい健康体操	定期	44	262	0	262
姿勢&筋力改善	定期	22	178	0	178
ちょこっとエクササイズ	当日	2	11	0	11
染物教室	当日	1	10	0	10
合計		2,269	49,821	11,903	61,724

※一般：高校生以上

※小人：中学生以下

教室名	定期/当日	回数	一般	小人	総合計
スポレク	他	1	195	195	390
スポレク	他	0	0	0	0
スポレク	他	1	0	108	108
合計		2	195	303	498

※一般：高校生以上

※小人：中学生以下

収支決算書

1 総括表

(1)収入

(円、税込み)

項目	第1四半期 決算額	第2四半期 決算額	第3四半期 決算額	第4四半期 決算額	小計	予算	予算 達成率	備考
①指定管理料	11,756,000	8,817,000	11,756,000	8,811,000	41,140,000	41,140,000	100%	
①横浜市による運営支援					0			
②施設運営収入 (A)	24,592,539	23,018,140	19,692,760	20,639,510	87,942,949	88,514,000	99%	
項目	利用料金収入	8,421,969	9,160,100	7,840,620	8,299,260	33,721,949	31,779,000	106%
	利用料金収入(駐車場)	2,173,750	2,279,550	2,010,750	2,160,800	8,624,850	8,857,000	97%
	スポーツ教室等事業収入	13,996,820	11,573,490	9,831,390	10,028,750	45,430,450	47,520,000	96%
	文化系教室収入	0	0	0	35,000	35,000	358,000	10%
	託児事業収入	0	0	0	0	0	0	0%
	広告業務収入	0	0	0	100,000	100,000	0	0%
	その他	0	5,000	10,000	15,700	30,700	0	0%
③自主事業による収入	1,395,377	1,440,595	1,886,352	1,303,976	6,026,300	6,445,000	94%	
項目	スポーツ教室等事業(時間外)	0	0	0	0	816,000	0%	
	飲食事業	645,617	773,375	585,332	538,133	2,542,457	#DIV/0!	
	物販事業	181,170	227,920	175,580	224,733	809,403	3,544,000	23%
	時間外利用料金収入	242,400	227,300	357,730	282,860	1,110,290	1,086,000	102%
	利用料金収入(駐車場)(時間外)	193,200	188,350	231,250	237,350	850,150	593,000	143%
	ヘルスプロモーション事業	132,990	23,650	536,460	20,900	714,000	0	#DIV/0!
	その他	0	0	0	0	0	406,000	0%
合計(②+③)	25,987,916	24,458,735	21,579,112	21,943,486	93,969,249	94,959,000	99%	

(2)支出

(円、税込み)

項目	第1四半期 決算額	第2四半期 決算額	第3四半期 決算額	第4四半期 決算額	小計	予算	予算 達成率	備考
④維持管理運営費用 (B)	29,595,408	30,202,904	29,333,394	37,763,290	126,894,996	132,286,000	96%	
項目	人件費	12,478,155	9,435,998	12,130,899	10,958,878	45,003,930	48,173,000	93%
	修繕費	754,506	746,460	979,550	2,835,877	5,316,393	6,600,000	81%
	設備管理費・保安警備費	2,741,928	1,680,615	2,130,581	1,552,232	8,105,356	8,062,000	101%
	備品購入費・消耗品費	841,901	785,265	606,603	885,899	3,119,668	3,727,000	84%
	外構・植栽管理費・廃棄物処理費	770,000	1,459,700	478,500	354,402	3,062,602	2,061,000	149%
	広報費・印刷製本費	0	0	0	76,899	76,899	500,000	15%
	光熱水費・燃料費	1,787,662	3,967,349	2,771,831	3,557,872	12,084,714	13,185,000	92%
	保険料	427,489	347,916	381,441	371,648	1,528,494	2,257,000	68%
	使用料・賃借料	2,470,437	1,920,386	1,902,422	1,884,028	8,177,273	7,939,000	103%
	委託料・謝金	5,218,915	5,746,427	5,864,785	5,670,986	22,501,113	25,581,000	88%
	公租公課	1,547	0	143	6,155,198	6,156,888	6,060,000	102%
	旅費	23,580	27,415	23,994	27,215	102,204	65,000	157%
	会議賄い費					0	0	#DIV/0!
	通信運搬費	92,797	76,905	117,248	104,910	391,860	400,000	98%
	支払手数料	197,191	213,399	214,897	209,906	835,393	600,000	139%
	会費及び負担金	62,800	13,323	2,000	1,650	79,773	170,000	47%
事務経費本部分	1,726,500	3,779,746	1,726,500	3,110,211	10,342,957	6,906,000	150%	
その他	0	2,000	2,000	5,479	9,479	0		
⑤自主事業による経費	792,307	548,662	861,712	889,433	3,092,114	3,813,000	81%	

項 目	スポーツ教室等事業(時間外)		0	0	0	0	798,000	0%
	飲食事業	306,210	39,090	39,090	39,090	423,480	0	#DIV/0!
	物販事業	244,308	133,933	96,931	(11,201)	463,971	1,184,000	39%
	時間外施設管理費	225,389	350,295	393,187	478,720	1,447,591	0	#DIV/0!
	ヘルスプロモーション事業	5,200	23,244	330,404	1,028	359,876	0	#DIV/0!
	その他	11,200	2,100	2,100	381,796	397,196	1,831,000	22%
合計(④+⑤)	30,387,715	30,751,566	30,195,106	38,652,723	129,987,110	136,099,000	96%	

(3) 収支差額(自主事業除く)

(円、税込み)

項 目	第1四半期 決算額	第2四半期 決算額	第3四半期 決算額	第4四半期 決算額	小計	予算	備考
収支差額= (収入(①+②) - 支出(④))	6,753,131	1,632,236	2,115,366	-8,312,780	2,187,953	-2,632,000	

収支決算書

2 指定管理・収入の部

		内 訳	合計金額 (円、税込み)
合計	(A)		87,942,949
利用料金収入			33,721,949
項 目	団体利用(体育室・弓道場)	室場利用料	13,836,811
	団体利用(研修室)	室場利用料	18,625,310
	個人利用	トレーニング室利用料、卓球・バドミントン・弓道利用料	1,259,828
利用料金収入(駐車場)		駐車場利用料	8,624,850
スポーツ教室等事業収入		教室参加料	45,430,450
文化系教室収入		教室参加料	35,000
託児事業収入			0
広告業務収入		広告協賛金	100,000
その他		オンラインキャッシュレス決済横浜市負担金、教室未払金辞退者の雑収入計上等	30,700

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支決算書

3 指定管理・支出の部

	積算内訳	合計金額 (円、税込み)	
合計 (B)		126,894,996	
項 目	人件費	45,003,930	
	・常勤職員 5名 ・アルバイト 22名		
	職員給与、アルバイト賃金	29,806,243	
	(給与・賃金)		
	(職員手当)	通勤手当 ほか	10,225,635
	(給付費)	勤労者福祉共済掛金	30,500
	(退職給付引当金繰入額)		1,053,064
	(福利厚生費)	社会保険料、健康診断費	3,888,488
	修繕費	防犯カメラ増設・修繕、壁面ボード修繕、ウォシュレット増設 等	5,316,393
	(駐車場に係るもの)	駐車場発券機修繕	0
	(その他)	防犯カメラ増設・修繕、壁面ボード修繕、ウォシュレット増設 等	5,316,393
	設備管理費	総合設備管理業務委託等	7,148,356
	保安警備費	警備業務委託	957,000
	備品購入費	バレーボールカバー、シュレッダー、書庫、テレビ 等	118,140
	消耗品費	事務・衛生用品・教室消耗品 等	3,001,528
	(駐車場に係るもの)	駐車券、精算機用リボンカセット 等	68,167
	(その他)	事務・衛生用品・教室消耗品 等	2,933,361
	外構・植栽管理費	植栽・樹木管理委託	2,708,200
	廃棄物処理費	ごみルート回収	354,402
	広報費	教室チラシポスティング	
	印刷製本費	リーフレット印刷代、教室チラシ印刷	76,899
	光熱水費		12,084,714
	(電気)		6,205,208
	(ガス)		3,837,400
	(水道)		2,042,106
	燃料費		0
	保険料	施設賠償責任保険、スポーツ傷害保険(教室・イベント参加者)	1,528,494
	(施設賠償責任保険)		83,716
	(火災保険・自動車保険)		0
	(その他)	スポーツ傷害保険(教室・イベント参加者)	1,444,778
使用料・賃借料	教室施設利用料、トレーニングマシンリース 等	8,177,273	
(市への支払)		0	
(リース料)	券売機、パソコン、複合機、トレーニングマシン、ロッカー	3,432,573	
(その他)	教室施設利用料等	4,744,700	
委託料	教室指導、現金集配、システム保守、HPリプレイス、建物維持管理 等	6,028,479	
(駐車場に係るもの)		0	
(その他)	教室指導、現金集配、システム保守、HPリプレイス、建物維持管理 等	6,028,479	
謝金	教室指導謝金 等	16,472,634	
公租公課費		6,156,888	
(事業所税)		183,790	
(消費税)		5,951,078	
(印紙税)		22,020	
旅費	交通費	102,204	
会議滞在費		0	
通信運搬費	電話代、インターネット通信費	391,860	
支払手数料	振込手数料、インターネット決済手数料 等	835,393	
会費及び負担金		79,773	
(職員等研修費)	初級障がい者スポーツ指導員更新料、サービス介助士更新料、応急手当普及員更新料 等	55,773	
(その他)	神奈川県暴力追放推進センター賛助会費、自治会費 等	24,000	
事務経費本部分	事務局事務経費	10,342,957	
その他	過年度トレーニング室回数券返金 等	9,479	

※1 次の例を参考に記載してください。
人件費・・・報酬、賃金、手当、社会保険料、福利厚生費など
※2 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支決算書

4 自主事業・収入の部

		内 訳	合計金額 (円、税込み)
合計			6,026,300
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)		0
	飲食事業	自動販売機飲料販売料収入	2,542,457
	物販事業	体育用具販売料(シャツル、卓球ボール他)	809,403
	利用料金収入(時間外)	体育室利用料、個人利用料	1,110,290
	利用料金収入(駐車場)(時間外)	駐車場利用料	850,150
	ヘルスプロモーション事業	派遣指導等 等	714,000
	その他		0

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支決算書

5 自主事業・支出の部

		内 訳	合計金額 (円、税込み)
合計			3,092,114
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)		0
	時間外施設管理費	時間外営業にかかる光熱費等	1,447,591
	飲食事業	自動販売機電気代、目的外使用料	423,480
	物販事業	販売物品仕入、目的外使用料	463,971
	ヘルスプロモーション事業	派遣指導にかかる諸室使用料 等	359,876
	その他	自主事業消費税等	397,196

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。